



大宮小&済美小&大宮中 夢のタスキを9年間つなぎます！

なでしこ

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

令和3年4月23日 第1号(19-43)

発行責任者：校長 関田 誠

なでたろう

『大宮中精神：優しさをもって、夢や目標に挑戦する若者であれ！』

4/19(月)朝礼校長講話 『C&Cデー』の話

～カジュアル&チャイムレスデーを試行します～

私はここ数年、6月から9月の初夏から初秋の、猛暑を超えた酷暑が年々厳しくなっていることが気になっていました。今は一年で一番過ごしやすい季節ですから、実感が薄いですが、その時期は学校生活がとにかく暑い。暑くなれば人間、汗をかく。コロナ禍の中で、標準服を清潔に保つのも大変です。毎日着ている標準服を、週末に洗濯やクリーニングをする家も多いと思います。今年度も、土曜授業が月に一回あります。そこで先生方で相談しました。「週末の土日は標準服を休ませよう」「土曜授業日は、標準服を着なくても良い『カジュアルデー』と位置づけて、ちょっと特別な日にしよう」「現在の大宮中は、普段の標準服の身だしなみは、しっかりしていて落ち着いている。だから土曜授業で私服を可とするカジュアルデーにしても大丈夫」。そこには、先生方の皆さんへの信頼感があります。これから、生徒会本部や代表委員会、生活委員会等で、顧問の先生と必要最小限の約束事を検討してください。私は、昨年度、生徒会の意見箱に「私服が着たい」という投書を目にしました。その人が、どういう気持ちで書いたのかは分かりませんが、これが先生方の答えです。6月は運動会の予定ですから、7月10日から3月まで試行します。今年度は試しにやってみるということです。何か問題が起きないか、起きたらどう解決するか、やりながら考えていきましょう。



同時に、この日をチャイムレスデーとします。ノーチャイムで半日を過ごします。自分で現在時刻を気にして、チャイムに動かされるのではなく、やるべき事を頭に置いて自分で動く日とします。『カジュアル&チャイムレスデー』、略して『C&Cデー』です。カレー屋じゃないよ。この体験を通して、皆さんの『自由と規律』が試されます。皆さんの自立心、一人一人の個性や多様性を大事にする気持ち、時間厳守を大切にする意識が高まることを期待しています。今年度も、大宮中は酷暑や新型コロナに負けません。『災い転じて福と成す！』。今年度も『挑戦する大宮中』です。先生方は、いつも皆さんを応援しています。最後に、新型コロナへの予防は怠らないで！😊

4/7(水)入学式校長式辞 校歌『(♪) 伸びてゆけ、我らが大宮～(♪)』

(前略) 今、皆さんは、体中にフレッシュなやる気が満ちていると思います。そんな皆さんに、最初の出会いに大宮中精神を伝えます。それは、『優しさをもって、夢や目標に向かって挑戦する若者であれ』というものです。これを見てください。昨年度誕生した、大宮中のゆるきゃらマスコットです。昨年、二年生が考案してくれました。『なでたろう』と言います。大宮中の校章に使われている、なでしこの花飾りを首にかけています。何とも言えない優しげな表情でしょう？大宮中には、いつも優しい風がながれています。皆さんは『優しい』の意味を知っていますか？『人に親切にする』という意味ではありません。この字は、人偏に憂^{うれ}うと書きますね。人を憂う、つまり人のことを気にかける、思いを向けるという意味です。皆さんが校内で困ったことがあったら、上級生は見過ごしません。温かく声をかけてくれます。時に間違ったことをしていたら、忠告もしてくれます。それも優しさです。こうした行為は、結果として親切な行動になります。人への優しさは、大宮中の良き伝統です。つながりを大切にして絆を深めるのが、大宮中の伝統ということを知ってください。もちろん、大宮中の先生方も、皆さんに優しい。皆さんを気にかけて、思いを向けます。皆さんができないことを、できるように指導することが、先生方の仕事です。皆さんに寄り添って、優しく相談に乗ってくれます。そんな優しさにあふれた大宮中で、皆さんも優しさをもってください。



大宮中精神の後半は、『夢や目標に向かって挑戦する若者であれ』。フレッシュなやる気に満ちている皆さんにお願いがあります。それは『挑戦する大宮中生であれ』という姿勢です。今日から大宮中生になったからには、全ての行動において、挑戦する若者でありたいと願い、実際に行動してください。困難なことに挑戦をすれば、上手くいくことは少なく、失敗や挫折ばかりと思う人もいるかもしれません。では、ここで一年生に質問です。『挑戦の反対は何だと思いますか？』 十秒考えて頭に浮かべてください。皆さんなら分かりますね。答えは『何もしないこと』。自分への挑戦を何もしない毎日に、心の踊るワクワク感はありません。得意なことを更に磨き上げる挑戦、苦手意識のある高い壁への挑戦、つまり『なりたい自分への挑戦』です。ぜひ、大宮中精神『優しさをもって、夢や目標に向かって挑戦する若者であれ』を実践してください。その先に、皆さんがこれから覚える、大宮中の校歌の歌詞の最後にある、『(♪) 伸びてゆけ、我らが大宮(♪)』を、皆さん一人一人が実現できることになるはずです。

(後略) 😊

急ぎのお知らせ

保護者会でもお伝えしましたが、大宮中の特別支援教室『学びの教室』に、二学期から参加を希望するご家庭は、心理・知能検査等が必要となります。区の特別支援教育課の検査を希望する場合、4月中に申請が必要となります。担任にご相談ください。

第 75 回 入学式

穏やかな春の青空の下、59 名の新入生を迎えて入学式を挙行了いたしました。地域のご来賓、2・3 年生の在校生全員の出席はかないませんでした。新入生の誓いの言葉や生徒会長の歓迎の言葉が、体育館の空間を温かい雰囲気満たし、式を盛り上げてくれました。新 1 年生は、大宮中の美しい校歌を覚えた時に、名実ともに大宮中生になります。大きな声で歌える日々が来ますように。

新入生 誓いの言葉 小林花音

桜の花もいつしか過ぎて、葉桜の緑が鮮やかな季節となりました。今日私たちは、この大宮中学校の門をくぐり新しい一歩を踏み出しました。本日は、このような素敵なお式をしていただきありがとうございます。小学校生活では昨年コロナにより休校や移動教室の中止などで、それまでの生活が一変してしまいました。この時期、私たちは外出を控え、友達とも会えなくなってしまいました。当たり前のように皆と過ごし、つながれる事がとても貴重で、ありがたい事だと気付かされました。私が六年間で得た宝物は、かけがいのない友人です。中学校でも新たな出会いを楽しみにしています。また、さらに難しくなる勉強や定期テストなど、不安や緊張もありますが、その気持ちを乗り越え、挑戦していきたいと思えます。私たちは、大宮中学校の生徒であるという誇りをもって、これからの三年間、勉強や部活動など、自分の夢や目標に向かって取り組みたいと思います。新しい環境で慣れない事が多くありますが、教職員の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、上級生の皆様、ご指導の程よろしくお願い致します。



在校生 歓迎の言葉 生徒会長 山科隆斗

(前略) 皆さんの手助けとなるよう、これから大宮中学校についてお話したいと思います。まず、勉強面についてお話しします。小学校での算数が数学に、図工が美術と技術に変わります。また、英

語の勉強が本格的に始まります。そして学期に、一・二回定期テストがあります。最初は、自分にあった勉強方法が分からず、難しいところもあるかもしれませんが、めげずに自ら学ぶ気持ちをもって、一生懸命取り組むようにしましょう。次に、学校行事についてです。主な行事としては、運動会や音楽発表会があります。どのクラスも心を一つにして練習に励みます。運動会では、全員リレーや学年種目などクラス対抗で行う競技や、赤組、白組対抗で行う学年を超えた競技などでとても盛り上がります。音楽発表会では、クラス全員で一致団結し、一つの歌を創り上げていくことで、よりクラスでの団結も強くなっていきます。昨年度はコロナウイルスの影響で、運動会は規模を縮小し、音楽発表会は学習発表会へと変更になりました。しかし、

「コロナ禍だからこそできることをやろう」と学校全体で盛り上がり、協力して取り組むことができました。また、中学校には部活動があり、それぞれの部が試合やコンサートに向けて、放課後に活動しています。部活動では、自分の好きなことに思い切り打ち込む事ができます。そして、同じ部の中で先輩や仲間と交流を深めることができます。ぜひ、いろいろな部に体験入部し、自分に合う部活動を見つけてください。このように、中学校には新しいことがたくさんあります。たくさん挑戦し、たくさん努力して、新しい自分と出会ってください。そして、私たち先輩を頼ってください。皆さんの活躍を私たち生徒はもちろんのこと、先生方、主事さん、地域の方々、保護者の方々、皆で応援しています。私たちと一緒に笑顔あふれる大宮中学校を築いていきましょう。



